

2013年4月22日

会員・賛助会員 各位

協同金融研究会
事務局長 小島 正之

第110回定例研究会と2013年度総会の開催のお知らせ

皆様におかれましては年度初めのお忙しい日々をお過ごしのことと拝察いたします。

安倍政権のもとで新たな政策が打ち出され、日銀新総裁のもとでの「大胆な」対策もとられ、景気は上向いているという論調が支配的となっています。しかし、国民生活のレベルではそれが実感できないどころか、低下した賃金のもとでの諸物価の値上がりを警戒しているのが実情のようです。

さる3月9日に開催した第10回シンポジウムでは、国際協同組合年に関連して取り組んできた特別研究会の「提言」を発表し、各業態の現状を報告いただくなかで、協同組織金融機関の役割を改めて確認しました。

さて、標記研究会ですが、近年その役割が注目されているソーシャルメディアの問題を協同組織金融機関のサイドからどのように考えるかを中心にご講演いただきます。先のシンポジウムや「提言」の中身を深めるうえでも重要な課題だと思います。

連休明けの時期の研究会の開催で、お忙しいことと存じますが、皆様の積極的なご参加をお願いし、ここにご案内申し上げます。なお、研究会終了後、当研究会の総会を予定していますので、併せてご参加をお願いいたします。

記

- 開催日：2013年5月17日（金）午後6時30分～8時＜研究会＞
午後8時～8時30分＜総会＞
- テーマ：**ソーシャルメディアと協同金融～普及の背景にある社会変化を踏まえて～**
- 報告者：内田 聡 氏（茨城大学人文学部教授）
- 会場：**プラザエフ（主婦会館）5階「会議室」**
（JR、地下鉄丸ノ内線・南北線「四ッ谷駅」麴町口下車徒歩約1分）
- 参加費：1人1,000円
- 申込：下記申込書によりFAXまたはe-mailで、**5月13日（月）まで**に、事務局にお申し込みください。

協同金融研究会 事務局（担当：笹野、小島）

【FAX】03-3262-2260 【e-mail】sasanotn@nifty.com

第110回定例研究会 参加申込書		2013年	月	日
氏名				
組織名・部署				
他に参加者があれば ご記入ください				